



筑紫野市男女共同推進センター

ら〜ふるニュース

意味:「らーふ(laugh)」+「ふる(full)」 ~市民の笑顔が満ちあふれる場となることを願って~



2026

7・8月

vol.26

夏に向け、台風やゲリラ豪雨などの自然災害が増える時期となりました。また国内外でも地震が相次いで発生しており、災害時における対応や備えの見直しが必要となっています。災害時には、平常時における社会課題が顕著に現れるため、平常時からの男女共同参画の推進が防災・復興の基盤となるとされています。

男女共同参画の視点で災害に備えるために必要なことには次のようなことが挙げられます。



- ・備蓄品について女性や介護者、障がい者の視点を入れる。
- ・避難所運営の基準などをつくり、女性や子どもが安全に過ごせるようにする。
- ・女性も男性も防災活動や訓練に取り組む。
- ・日ごろからのコミュニケーション・地域でのつながりを深める。



災害は、自然現象(自然要因)とそれを受け止める側の社会の在り方(社会要因)により、被害の大きさが決まると考えられています。中でも、女性と男性が災害から受ける影響の違いなどに十分に配慮された女性の視点からの災害対応が行われることが、災害に強い社会の実現に必須とされています。

家庭・地域における男女共同参画の推進に取り組んでいる団体「ちくしのフォーラム」では、地域のコミュニティセンターや公民館で出前講座に取り組んでおり、寸劇や避難所運営ゲーム(HUG)などを通して防災における男女共同参画の大切さを伝えています。



ちくしのフォーラム
出前講座

多様な意見を反映することのできる地域づくりのために出前講座を活用しませんか？
詳細は人権政策・男女共同参画課までお気軽にお問合せください。

8/8は「アンコンシャス・バイアスに気づこう！の日」

私たちは、何かを見たり、聞いたりしたときに、無意識に「こうだ」と思い込むことがあります。これがアンコンシャス・バイアス(無意識の偏見や思い込み)です。一人ひとりが自分のアンコンシャス・バイアスに気づこうとすることにより、可能性が無限にひろがることを願い、8月8日を「アンコンシャス・バイアスに気づこう！」の日として記念日制定されました。

アンコンシャス・バイアスは、誰にでもありうるもので、相手に対するものだけでなく、モノや自分自身に対するものもあり、過去の経験や見聞きしたことに影響を受けています。一方で、新たな経験や見聞きすることによって「上書き」されることがあります。アンコンシャス・バイアスは、無意識がゆえに気づきにくく、完全になくすことはできませんが、自分のなかにある“アンコンシャス・バイアスに気づこう！”と意識することで、ものの見方やとらえ方が変化し、他の可能性を考えて、一歩踏み出してみようと思える等、様々な変化がおとずれることが期待されます。私たちは、あたりまえと思うことが違ったり、学歴、職業、性別、性自認、性的指向、理想とすることが違う等、一人ひとり異なります。そうした違いを尊重し、一人ひとりがイキイキとする組織や社会づくりをめざすにあたって大切なこと、それが「私」を主軸に、アンコンシャス・バイアスに気づこうとすることだと思います。

平和の取組みを開催します

男女共同参画プラザ活動登録団体連絡会では、「女性の人権と平和」について学習を重ね、毎年「平和の取組み」を実施しています。今年度は、講演会「平和への祈り～西鉄筑紫駅列車銃撃事件～」、「二日市保養所」のパネル展示を開催します。市内に残る戦争の歴史を学び、次世代に継承していくために、平和の大切さについて改めて考えてみませんか？

講演会

「平和への祈り～西鉄筑紫駅列車銃撃事件～」

日 時: 8/8 (土) 13:30～15:30

場 所: 筑紫野市役所1階多目的ホール

講 師: 草場 啓一さん(元筑紫野市歴史博物館長)

定 員: 40人 要申込 受講無料

託児有(生後6ヶ月～就学前まで) 先着10人

※託児・手話通訳が必要な方は申込時にお知らせください。
(申込期限: 手話通訳は7/24(金)、託児は7/31(金))

パネル展示

「二日市保養所について」

展示期間: 8/5(水)～8/18(火)

場 所: 生涯学習センター1階多目的ホール

期間中はどなたでもご覧いただけます。
是非ご覧ください。

講演会の申込
フォームはこちら



【西鉄筑紫駅列車銃撃事件とは】

太平洋戦争末期の昭和20年8月8日、西鉄大牟田線筑紫駅に停車しようとしていた上り電車と下り電車が、沖縄から飛来した米軍戦闘機の銃撃を受け、140人以上の方が犠牲になり多くの重軽傷者がでました。

この講演会では、銃撃事件の概要と事件の歴史的背景について解説します。

◆申し込み・問い合わせ先◆ 筑紫野市人権政策・男女共同参画課 男女共同参画担当

電話(092)918-1311 メールアドレス danjo@city.chikushino.fukuoka.jp



セミナー・イベントの報告

5/16 男女共同参画セミナー 「サンゴクエスト体験会」+座談会

子育て未経験者をはじめ、だれもが産前・産後の出来事や心の動きを疑似体験できるボードゲーム「サンゴクエスト体験会」+座談会を開催しました。ゲームを体験しながら、心身共に変化の大きい産前・産後の生活をイメージし、協力しながら楽しむ子育てのコツを学びました。

ゲーム後の座談会では、助産師ならではのアドバイスやパパ育休の本音等を聞きました。受講者からは、「経験や知識のない産前・産後の事を楽しく学べた」「育児においては、パートナーとの協力関係が不可欠だと改めて思った」などの感想を頂きました。



～子育てをもっと楽に、もっとチームで～

体験会+座談会



20～70代までの幅広い世代の
受講者との座談会

講師: 井田真一さん(赤ちゃんサロンパピーマ代表)
道園亜希さん(助産師)



セミナー・イベントの報告

5/28 ファミサポ学習会&男女共同参画セミナー

「学ぼう！身近なジェンダー」～よりよい子どもとのかかわりのために～

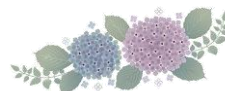
教育学と子どもの社会学が専門の福岡大学人文学部教授の藤田由美子さんを講師に迎え、日常生活におけるジェンダーに配慮した子どもとのかかわり方について学びました。

周りの大人からの性別による区別は、生まれる前から始まっているとされ、保育の場などにおいても性別によって、扱いが異なる事が多くみられます。子ども達が「男らしさ」「女らしさ」にとらわれることなく、自分らしく成長できるように、私達大人も自身のジェンダー・ステレオタイプ(性による固定観念)の見直しや多様な性への理解や尊重を心がけていく事を学びました。



講師：藤田 由美子さん
(福岡大学人文学部教授)

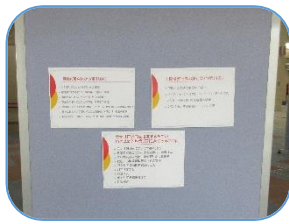
男女共同参画ぷちフェスタ開催



6月23日～29日の男女共同参画週間に合わせて、各種イベントを開催しました！

パネル展示

◆筑紫野市男女共同参画推進条例施行から20年



施行から今年で20年となる筑紫野市男女共同参画推進条例について展示を行いました。

◆「団体紹介」



男女共同参画プラザ活動登録団体9団体の紹介パネルを展示しました。

講演会

「あれから20年 市民でひろめた筑紫野市男女共同参画推進条例」 ～みんなで考えよう！何がかかったのか～

筑紫野市の職場、学校、地域、家庭など社会のあらゆる場において、男女共同参画をさらに積極的・効果的に推進していく基本的な考え方や仕組みを定めた「筑紫野市男女共同参画推進条例」の施行から今年で20年となります。この講演会では、条例制定から今日までの国・市の取組み、ジェンダー平等の変遷等について学びました。

また受講者と筑紫野市においてジェンダー平等社会を実現するための課題等について語りあいました。受講者からは、「男女共同参画、ジェンダー平等の流れがよくわかった」「条例が出来るといことは、社会を変える大きな力になると感じた」などの感想を頂きました。



講師：倉富 史枝さん
(筑紫野市男女共同参画推進委員)

団体企画

◆地域ねこサポート会ちくしの学習会「まちづくりと地域猫活動」



◆ちくしの子ども劇場
講演会「遊びは子どもの主食」



◆ちくしのフォーラム・筑紫野市翼の会共催
映画鑑賞会「マルタのやさしい刺繍」



◆筑紫子どもの遊び研究所
ワークショップ
「木工パズルをつくって遊ぼう！」



◆福岡パパと赤ちゃんの子育ちラボ
学習会「サンゴクエスト体験会(育児編)&声掛けで遊びが変わる！
子どもの好奇心を伸ばす接し方
ワンポイント講座



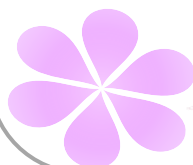
生理用品を配布しています！

筑紫野市では、寄贈された生理用品を活用し、経済的・家庭的な理由など様々な事情により生理用品が入手困難な方へ、無償でお渡ししています。(無くなり次第終了)

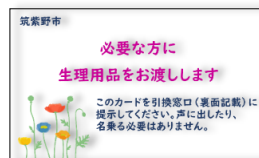
受取時、声に出しづらいときは、引換カード(右図)やチラシ等の提示でも受け取りできます。

◆配布場所 筑紫野市役所2階(6番窓口) 人権政策・男女共同参画課

◆配布内容 生理用ナプキン 1人につき1セット(昼用・夜用)



生理用品配布に関する詳細はこちらから



引換カード見本



筑紫野市男女共同推進センター相談室



ひとりで抱え込まず、まずは相談してみませんか？
ご相談は全て無料です。秘密は守ります。どなたでも相談できます。

交際相手やパートナー
からの暴力

夫婦や親子など
家族の問題



自分自身の
生き方について

人間関係の悩み

TEL 092-918-1311

相 談	日 時	備 考
総 合 相 談	月～金 9:00～16:30 (年末年始、祝日除く)	・電話相談・面接相談(予約優先)
女 性 弁 護 士 に よ る 法 律 相 談	毎月第2・4火曜日 13:00～16:00 (1人30分)	・面接相談 ・原則1回のみ ・相談日の2週間前の水曜日から 予約開始です(要予約) ※事前に相談員との論点整理をおすすめします。 論点整理は、総合相談の日時に、面接または電 話で相談できます。

<発行>:筑紫野市 総務部 人権政策・男女共同参画課 男女共同参画担当
〒818-8686 筑紫野市石崎 1-1-1 筑紫野市役所
TEL:092-918-1311 e-mail:danjo@city.chikushino.fukuoka.jp